

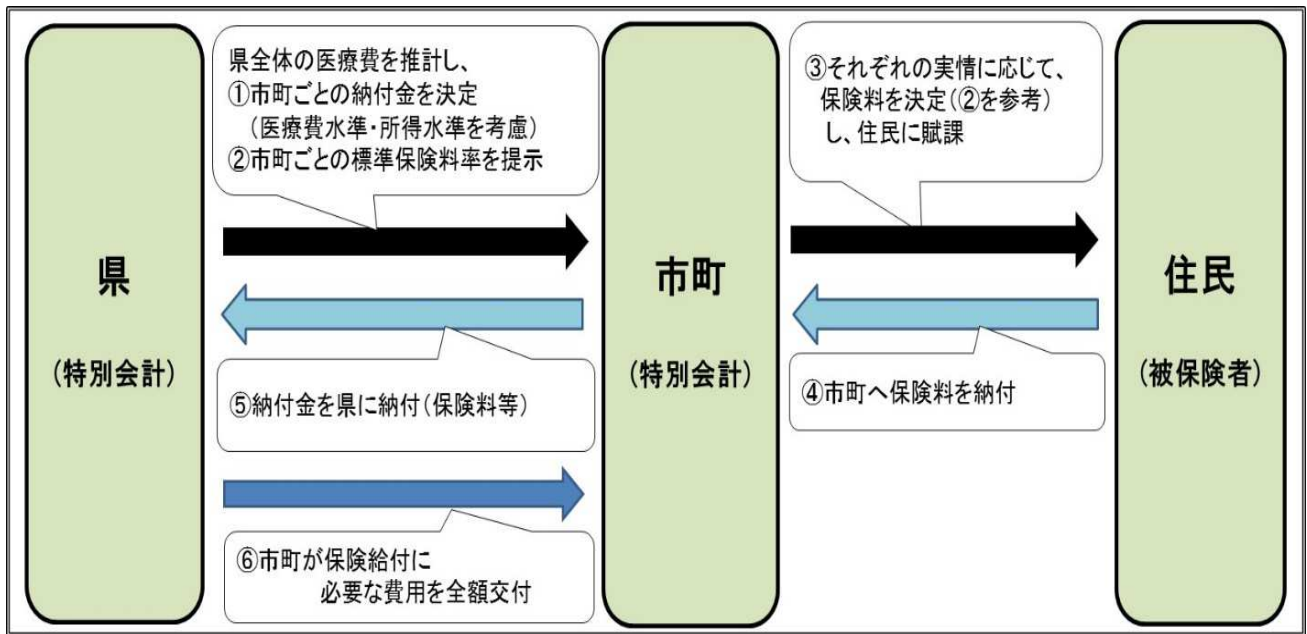
令和 4 年度国民健康保険事業費
納付金の算定結果について

令和4年度国民健康保険事業費納付金の算定結果について

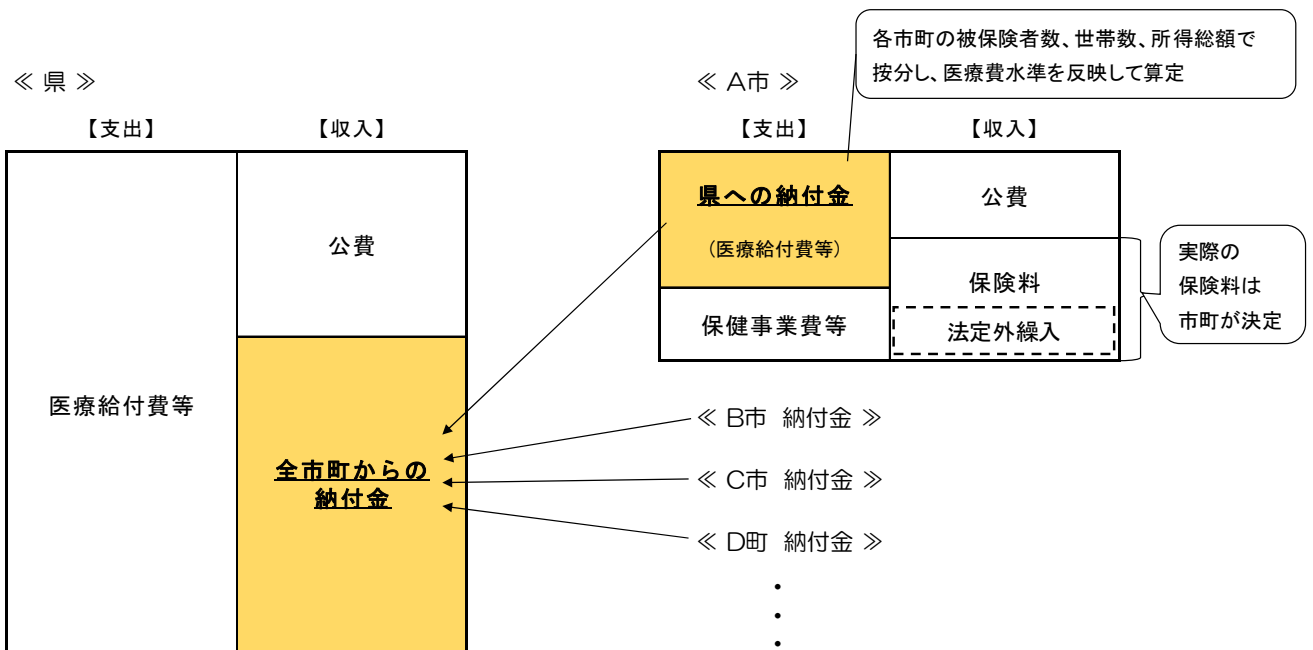
1 新たな財政運営の仕組み

≪旧制度（～H29）≫ 市町ごとの財政運営

≪新制度（H30～）≫ 県単位での財政運営（県の新たな財政負担はなし）



2 納付金の仕組み（イメージ図）



※後期高齢者医療制度への支援金等(支出)及び現役世代(被用者保険)からの支援金(収入)を除いたイメージ図

3 国民健康保険事業費納付金の算定結果

(1) 算定の前提条件

- ・ 昨年度までと同様、国から示された係数等を用いて、国保運営方針に記載の算定方式等により算定

(2) 算定結果（概要）

- ・ 医療の高度化の影響等により、1人当たり医療給付費等は対前年度比2.6%増加すると見込んでいるが、公費の増加や前年度繰越金の活用により、県平均の1人当たり納付金額は対前年度比1.0%の増加となった

【県平均1人当たり納付金】

①R3 算定額 (円)	②R4 算定額 (円)	増減額 (②-①) (円)	増減率 (%)
135,914	137,270	+1,356	+1.0

- ・ 市町毎の状況は別紙のとおり
国保加入者の医療費水準や所得水準により伸率が異なる

4 各市町における保険料決定

各市町では、県が示す納付金額をもとに市町の運営協議会での議論を踏まえ、条例改正、予算審議など所要の手続きを経て、実際の保険料を決定

※実際の保険料は、県が示す納付金額から、公費（市町事業等に対する国費等）及び法定外繰入（各市町が任意で実施）の金額を差し引くなどして、市町が算出

R4 納付金 算定結果

区 分	一人当たり納付金額			
	R3 算定額 ① (円)	R4 算定額 ② (円)	増減額 ②-① (円)	増減率 ②/① (%)
金 沢 市	144,589	145,487	898	0.6
小 松 市	138,557	139,673	1,116	0.8
七 尾 市	124,280	125,252	972	0.8
加 賀 市	132,474	134,736	2,262	1.7
輪 島 市	113,248	117,161	3,913	3.5
珠 洲 市	104,487	107,699	3,212	3.1
羽 咋 市	118,061	120,774	2,713	2.3
白 山 市	136,350	137,171	821	0.6
能 美 市	134,617	135,663	1,046	0.8
川 北 町	133,932	136,329	2,397	1.8
野々市市	146,388	145,445	△ 943	△ 0.6
津 幡 町	130,039	134,086	4,047	3.1
か ほ く 市	128,524	132,689	4,165	3.2
内 灘 町	135,086	135,717	631	0.5
志 賀 町	120,915	122,131	1,216	1.0
宝達志水町	121,125	125,364	4,239	3.5
中 能 登 町	117,928	119,565	1,637	1.4
能 登 町	131,384	130,968	△ 416	△ 0.3
穴 水 町	99,710	103,001	3,291	3.3
県 平 均	<u>135.914</u>	<u>137.270</u>	<u>1.356</u>	<u>1.0</u>

◇ 1人当たり納付金額(=納付金額/加入者数)は、市町が決定する実際の保険料とは異なる

◇ 制度改革による負担増が一定割合を超える市町に対しては、国の公費等による「激変緩和措置」を実施